

日本建築学会論文集 論文投稿案内

●締切日時について：毎月 10 日 24 時締切

●著者の資格：本会会員（個人） ※著者全員が会員（個人）である必要がございます。

- ・当会への入会については [こちら](#) からご確認ください。
- ・投稿～審査・査読～掲載いずれの時点でも著者全員が本会会員（個人）である必要がございます。会員資格が確認できない場合には、受付・掲載できかねますので、ご注意ください。

●電子投稿はこちら⇒ <http://mc.manuscriptcentral.com/aij>

●各種マニュアル：

- [投稿マニュアル](#)(PDF)
- [アカウント作成マニュアル](#)(PDF), [アカウント変更マニュアル](#)(PDF), [パスワード再設定マニュアル](#)(PDF)

- ・投稿には全著者の個人アカウントの作成が必要です。
- ・投稿にあたり、システムより各種情報を登録いただきます。
 標題／和文要旨（400字以内）／英文要旨（100語以内）／キーワード／著者の氏名・会員番号／ご所属情報などテキストや WORD データでご準備のうえ、投稿操作いただきますようお願いいたします。
- ・原稿は PDF でのご提出をお願いいたします（ファイルサイズの上限は 8MB 程度になります）。
- ・最終原稿含む、システム提出後の原稿の差し替えはできません。十分に推敲のうえ投稿してください。

●各種規程類：

- [論文・作品の発表の場におけるピアレビューに関する倫理規程](#)
- [応募規程](#), [執筆要領](#), [版下原稿執筆の手引き](#)
- [査読要領](#)
- [部門・細分類表](#), [原稿提出時のチェック票](#), [PDF 作成ガイド](#)
- [料金表](#) ※登載料は毎月 1 日の J-STAGE 公開後、当月の初旬に請求書をお送りいたします。
- [論文集の訂正](#), [取り下げに関する運用要領](#)

●各種テンプレート：

[和文論文](#)⇒[左記の説明](#), [英文論文](#), [回答書](#)⇒[左記の見本](#), [訂正記事](#), [質疑討論](#), [質疑討論への回答](#)

●各種申請書：

[訂正申請](#), [取り下げ申請](#), [著者変更申請](#)

●掲載希望系：論文集は構造系、計画系、環境系の 3 分冊で公開しています。

- ・日本建築学会構造系論文集 掲載部門：「材料施工」「構造」
- ・日本建築学会計画系論文集 掲載部門：「建築計画」「都市計画」「農村計画」「建築社会システム」「建築歴史・意匠」
- ・日本建築学会環境系論文集 掲載部門：「環境工学」

領域横断的部門：「防火」「海洋建築」「情報システム技術」「教育」「災害」「地球環境」

※領域横断的部門は、原則として環境系論文集に掲載されますが、著者の申告があった場合には、他系に掲載させていただきます。投稿審査システムの投稿画面 Step2 内〔系列：カテゴリー〕の選択を申告としています。

●その他

- ・1 行あたり 30 文字で 1 頁は 50 行 2 段組（英文は 1 段組）、本文の文字の大きさは 8 ポイントです。
- ・論文のタイトルは主題・副題を付していただくことが可能です。なお連編の場合には、総主題・主題・副題まで設定可能で、（その 1）や（その 2）等は総主題に含め、総主題の末尾に「：」を付けてください。詳細は執筆要領・手引き・テンプレートの説明をご確認ください。
- ・未発表論文等は、本会発行の「日本建築学会論文集」「日本建築学会技術報告集」「JAABE」「JAR」「大会学術講演会研究発表梗概」「支部研究報告」以外は参考文献として扱うことはできません。必要な場合には注として記載ください。
- ・1 3 頁以上の論文は受付・掲載することができません。また余白も、テンプレートに沿って確保いただきますようお願いいたします。
- ・カラー・モノクロいずれの原稿でも受付させていただきますが、採用決定後に、カラーをモノクロに、モノクロをカラーに変更することは承っておりません。
- ・2021 年 11 月まで、最終頁の英文要約を必須とさせていただいておりましたが、現在は不要です。なお、英文要約が付されていてもご投稿は妨げませんが、英文要約含めて最大 1 2 頁以内である点は通常の論文と同じです。
- ・「再査読」として結果通知があった場合には、2 か月以内に「修正論文」「回答書」の投稿をお願いいたします。「回答書」は指摘事項・コメントに対する修正について一問一答形式で、テンプレートに沿って作成ください。